



永福学園通信

令和8年10月16日

特別号

東京都立永福学園

統括校長 三浦 昭広



創立20周年を祝う会を行いました



校長 三浦 昭広

令和8年9月30日（水）に、東京都立永福学園創立20周年を祝う会を本校体育館で行いました。これまでお世話になりました保護者の皆さまに御礼申し上げます。

当日は、本校初代校長の小林進先生、本校学校運営連絡協議会の皆さま、杉並区・中野区・新宿区の肢体不自由児者父母の会の皆さま、中野区重症心身障害児者を守る会の皆さま、肢体不自由教育部門PTAと高等部就業技術科マーガレット会の皆さまにご出席いただき、児童・生徒、教職員と一緒に創立20周年をお祝いいただきました。

祝う会の内容は、生徒会のお披露目と永福学園マスコット「うりぼう」のニックネーム発表、肢体不自由教育部門PTAより、モザイクアートの贈呈がありました。

その後、公益財団法人メトロ文化財団による音楽会を行いました。音楽会では、児童・生徒がよく知っている曲を聞き、アンコールでは、永福学園の校歌を素敵な音色とともに、プロの歌手の方と一緒に歌いました。会場全員の心がひとつになり、心温まる感動的な時間を過ごすことができました。

そして、コンサートの後には、永福学園初代校長の小林先生から児童・生徒にご講演をいただきました。クイズ形式で本校開校時のエピソードや歴史などを考えました。児童・生徒は、興味深い質問に引き込まれ、積極的に回答していました。

小林先生、ありがとうございました。当日の質問を一部ご紹介いたします。

5 永福学園の前を流れている川の名前は、何でしょうか。

ア 神田川 イ 善福寺川 ウ 目黒川

▶ 答えは ア 神田川です。井の頭池から東へ流れ、御茶ノ水を通して、隅田川につながります。

6 小学部の初めての遠足は、井の頭文化自然園に行きました。そこで、子供たちとアジアソウを見たのですが、ソウの名前は、何だったでしょうか。

ア はなこ イ さくら ウ うたい

▶ 答えは、ア はなこです。平成28年没。70歳くらいだったそうです。

5 現在、3階にカフェ実習室がありますが、旧校舎を改修する前はどの教室だったでしょうか。

ア 音楽室 イ 理科室 ウ 家庭科室

▶ 答えは、ウ 家庭科室でした。

6 校舎の裏側に生えている並木の木は、何という名前でしょうか。

ア カイツカイブキ イ メタセコイヤ
ウ アオギリ

▶ 答えは、イ メタセコイヤです。



今後も、校訓の「誠心誠意」のもと、児童・生徒の可能性を最大限に伸ばし、将来の自立と社会参加を見据えた教育の一層の充実を図ってまいります。引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



創立 20 周年を祝う会



体育館に両部門児童・生徒が集い、初代校長 小林進先生や学校運営連絡協議会、地域の父母の会等の皆様などたくさんのお客様とともに、永福学園の 20 周年をみんなで祝いしました。

【生徒会お披露目・永福学園マスコット「うりぼう」のニックネーム発表】

9 月に実施した生徒会選挙にて見事当選した、永福学園第 1 期生徒会役員のお披露目を行いました。就業技術科 5 名、肢体不自由教育部門 3 名の生徒会役員が全校児童・生徒の前で、元気に挨拶を行い、大きな拍手に包まれました。

20 周年の節目に、本校マスコット「うりぼう」のニックネームを全校児童・生徒から募集しました。ニックネームは「うりりん」に決定し、祝う会の場で生徒会役員から発表を行いました。



【モザイクアート紹介】

肢体不自由教育部門PTAより、モザイクアートの贈呈がありました。

校舎を背景に優しく強く咲くマーガレット（校花）を描いた作品で、児童・生徒の生活や学習の写真 3200 枚を集めて制作されました。「みんなの永福学園」を象徴した作品となっています。



【音楽の贈り物コンサート】

公益財団法人メトロ文化財団による出張音楽会が実施されました。多くの児童・生徒がともに歌える楽しい曲から祝いの雰囲気盛り上げるクラシックまで全 6 曲、体育館中が心地よい音楽に包まれました。

アンコールでは、児童・生徒も教職員も一緒に校歌を歌い、みんなの歌声で、20 周年のお祝いに彩りを添えました。全員での校歌の大合唱は、とても感動的なコンサートのフィナーレとなりました。



【講演会】

初代校長 小林進先生よりご講演をいただきました。

講演会は、肢体不自由教育部門と就業技術科に分かれて実施しましたが、両部門ともに、永福学園の歴史、地域性、校章の由来などを題材としたクイズ発問形式のご講演で、児童・生徒は、考え、発言し、答えを聞いて「なるほど」とうなずきながら参加しました。

肢体不自由教育部門では、作品紹介や「永福学園の思い出」をつづった作文も紹介し、一人一人が、永福学園での学習や仲間とのつながりを感じる時間となりました。





都立永福学園第一回生徒会役員選挙



昨年度、学校運営連絡協議会や永福学園をもっとよくする会の声を聞き、三浦統括校長より、「永福学園にも生徒会を作り、生徒主体の活動並びに、主権者教育の一層の充実を図る。」との方針が示されました。これを受け、20周年の節目を迎える永福学園において、初の生徒会役員選挙が実施されることとなりました。

【選挙管理委員会 誕生】

生徒会役員選挙実施にあたり、現高等部3年生には、「立候補はできないけれども、次代の生徒会役員のために尽力してほしい。」という思いを伝え、選挙管理委員会が誕生しました。初回の取組のため、手探りの部分も多くありましたが、告示、立候補者受付から、選挙当日の進行、開票作業まで、選挙管理委員会の生徒が主体となり取り組むことができました（まさに、第0期生徒会役員として後輩に手本を示してくれました）。



【選挙のある学校生活】

夏休みが明けると、選挙運動が本格的に始まりました。両部門、立候補者が出揃い、合計14名のポスターが掲示された時は圧巻で、生徒達が掲示板の前で足を止め、ポスターを眺めている姿が印象に残っています。朝のPR活動や、校内放送を利用しての昼の応援演説など、生徒会役員選挙が永福学園の学校生活を、一層活気のあるものにしてくれました。

そして、9月16日（水）立会演説会当日、立候補者や推薦人の表情は緊張感のあるものでしたが、全校生徒の前で、堂々と話をすることができていて、できることなら全員当選させてあげたいという気持ちになりました。

投票は、杉並区選挙管理委員会から記載台、投票箱等をお借りして、実際の選挙に近い形式で実施しました。



【都立永福学園 初代生徒会役員 決定】

全校生徒からの信任を受け、9月28日（月）に当選証書授与式が行われました。校長先生から、当選証書が授与されるとともに、それぞれの役職と任期が正式に申し渡され、両部門から、都立永福学園初となる、生徒会役員が決定しました。

「両部門の力を合わせて永福学園をよりよい学校にしていきたいと思います!!」



〒168-0064
東京都杉並区永福1丁目7番28号
電話 03-3323-1380

副校長
飯田 浩行 松本 忍 篠塚 奈緒子
主幹教諭
吉岡 美佳 池田 奈央子